# 宇宙船レグルス2号　1-0～1-2　問題編

問1　次の――のひらがなを漢字に直しなさい。（送りがながある場合は送りがなも書くこと）

①　宇宙協定第六条いはん。　〔　　〕

②　そんだいそうなじじい。　〔　　〕

③　顔をこうちょうさせてぷるぷる震えている。　〔　　〕

④　しゅうはによって違うお経がある。　〔　　〕

問2　次の（1）（2）の言葉の意味として最も適当なものを、それぞれ次の中から一つずつ選びなさい。

（1）「食ってかかる」

ア　相手に激しい調子で言い返したり、強い態度で食い下がること。

イ　相手のすきを見て、こっそり仕返しをすること。

ウ　相手をおだてて、自分の思い通りに動かそうとすること。

エ　相手の話に夢中になって、聞き入ること。

〔　　〕

（2）「鬼の首を取ったように笑う」

ア　おそろしいものを退治して、心から安心している様子。

イ　たいした手がらでもないのに、とても得意になっている様子。

ウ　相手の弱点を見つけて、そこを強く責めたてる様子。

エ　自分の失敗をごまかすために、わざと大声で笑う様子。

〔　　〕

問3　P40で、四人全員が捕虜となってしまったことについて、「まさに『（D）』のお手本のような有り様である」とあります。（D）に入ることわざとして最も適当なものを次の中から一つ選びなさい。

ア　仏の顔も三度まで　イ　口は災いの元

ウ　泣きっ面に蜂　エ　石橋を叩いて渡る

〔　　〕

問4　P37で、マテウスを含むレグルス2号の四人は「同じことを思っていただろう」とあります。「同じこと」とはどのようなことですか。その内容が書かれている一文を、本文中から書き抜きなさい。

〔　　〕

問５　Ｐ４０~４１で、マテウスは捕虜になった件について「無言をつらぬく」ことにしました。理由の一つとして、マテウス自身の気持ちが述べられています。マテウスがキリルを徹底的に責めることができないのはなぜですか。二十五字以内で説明しなさい。

問６　Ｐ３６~Ｐ３８の〔Ａ〕~〔Ｃ〕に入る言葉として最も適当なものを、次の【　】の中から選びなさい。ただし、同じ言葉を二度使ってはいけません。

【したがって・その一方で・とはいえ・なるほど】

Ａ〔　　〕　Ｂ〔　　〕

Ｃ〔　　〕

問７　Ｐ４６で、ジョージはピザを焼く理想の温度を伝えるために、「水が沸騰する温度の四・八倍」という表現を使いました。ジョージがこのような言い方を工夫したのはなぜですか。次の文の（　）にあてはまる言葉を、本文中から十八字で書き抜きなさい。

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | |

ので、

そのままでは理想の温度が伝わらないから。

# 宇宙船レグルス2号　1〜12　解答と解説

問1　①違反　②尊大　③紅潮　④宗派

［解説］②「尊大」はいばって他人を見下す態度、③「紅潮」は顔が赤くなることです。どちらも人物の様子をとらえるうえで大切な言葉です。

問2　（1）ア　（2）イ

［解説］（1）キリルは救助してくれた相手の艦長に、正面から激しく抗議しています。（2）ジョージは自分のピザのうまさを認めさせて得意になっています。アの「安心」、ウの「責めたてる」は、どちらもこの場面のジョージの様子と合いません。

問3　イ

［解説］「口は災いの元」は、うっかり口にした言葉が災難を招くという意味です。

問4　有無を言わさず撃沈するのはやりすぎだ。

［解説］直前の段落の最後の一文です。「恐らく、マテウスを含むレグルス2号の四人は同じこと思っていただろう」の「同じこと」が指す内容になります。「一文を書き抜きなさい」と設問にあるので、最後の句点

「。」も書きましょう。

問５　（解答例）キリルの意見に心のどこかで賛同しているから。（２２字）

［解説］「マテウスだって内心ではキリルの意見には賛成だ。キリルは正しい。間違ってはいない。キリルの意見に心のどこかで賛同している自分がいる限り、キリルを徹底的に責めることはできない」と書かれていますが、ここから字数制限に合うように解答を作ります。設問文の主語が「マテウス」ですが、これを含めると字数オーバーになります。こういうとき、設問文と主語が同じであれば省略しても大丈夫です。

問６　Ａ　したがって　Ｂ　とはいえ　Ｃ　その一方で

［解説］Ａ：相手が先に攻撃してきたという事実から、「動機も所属も不明だ」という結論を導いています。Ｂ：協定違反なら撃沈されても文句は言えない、という内容に対して、反対の考えを述べています。Ｃ：ジョージは艦長の顔を見ているが、マテウスは頭を抱えている、と二人の様子を並べています。

問７　地球とメルグ星では、温度の単位が違う